

# Mt.kogashi

NPO法人古賀志山を守ろう会

会報誌第1号 発行日 7月30日

事務局 〒320-0811

宇都宮市大通り2-4-18

発行人 池田正夫

ゆうちょ銀行振込口座番号 00190-1-695753

口座名称 特定非営利活動法人古賀志山を守ろう会

## 1 宇都宮市民活動助成金（スタート支援）交付決定！

宇都宮市民活動助成金の交付が決定した。4月2日の第一次審査（書類審査）、5月9日第二次審査（プレゼンテーション）を経て、5月26日に公布決定の連絡が入る。5月29日、平成26年度の宇都宮市民活動助成金交付事業の「スタート支援」の助成金交付が通知書を届く。交付要件として、次の要件がある。

「入山者への案内標識及び民有林保護に係る標識を作成していただくことを要件とします。また山の休憩所の在り方については、多くの人が登山を楽しめるよう方法についてご検討を願います」とある。この趣旨を十分に沿って、この助成金を事業活動の原資として有効に活用したい。

## 2 NPO法人登記完了！振替口座開設

4月14日、特定非営利活動法人設立申請を「市民みんなでまちづくり課」に提出し、6月26日付、「宇都宮市指令まち第74号」により認証された。これに基づき、宇都宮地方法務局に特定非営利活動法人設立登記申請し、7月9日登記完了した。これにより「ゆうちょ銀行宇都宮店」の振替口座を開設した。

振替口座は次の通り。口座記号番号 00190-1-695753

口座名称 特定非営利活動法人 古賀志山を守ろう会

## 3 NPO法人古賀志山を守ろう会のHP及びメールアドレス

(1) ホームページ URL : [npo-mt-kogashi.jimdo.com](http://npo-mt-kogashi.jimdo.com)

(2) メールアドレス [npo.mt.kogashi@gmail.com](mailto:npo.mt.kogashi@gmail.com)

## 4 会報誌「Mt.kogashi」の発行

今年度の発行予定4回

会報第1号 7月末日発行

会報第2号 9月末日発行

会報第3号 12月末日発行

会報第4号 3月末日発行

## 5 正会員に胸章を配布

正会員が諸活動を行う際に付ける胸章を各正会員に配布済。



古賀志山山系に入山する際には、この胸章を付けて活動をお願いします。

## 6 定例会のお知らせ

定例会とは、正会員が入山し諸活動を行う場合を云う。定例会には日程に都合が付く正会員が、所定の場所に集合し、予定した活動を実施する。

### ◇7月26日(土) 雨天順延27日(日)

- (1) 活動 古賀志主稜線南面の群生植物保全地域の現地調査
- (2) 集合場所 古賀志山南駐車場
- (3) 日程 受付 8:00~8:20  
出発 8:30 解散1時

### ◇8月24日(日) 雨天順延 翌週31日(日)

- (1) 活動 古賀志山主稜線の地名板設置個所の選定  
①猪落 ②背中当山 ③中当山 ④こがしさん ⑤対面岩 ⑥観音岩  
⑦雨乞岩 ⑧二尊岩 ⑨中岩 ⑩馬頭岩 ⑪天狗岩 ⑫荒沢瀧
- (2) 集合場所 古賀志山南駐車場
- (3) 日程 受付 8:00~8:20  
出発 8:30 3班 解散1時

### ◇9月27日(土)、雨天順延28日(日)

- (1) 活動 山名板の設置(古賀志山頂、御嶽山、赤岩山)
- (2) 集合場所 古賀志山南駐車場
- (3) 日程 受付 8:00~8:20  
出発 8:30 3班に分かれて作業 解散1時

### ◇10月25日(土) 雨天順延26日(日)

- (1) 活動 旧跡説明板の設置  
①大日窟 ②弁天三社 ③瀧神社 ④アルマヤ堂跡
- (2) 集合古賀志山南駐車場

(3) 受付 8:00~8:20

出発 8:30 コース 3班に分かれて作業 解散1時

◇11月29日(土) 雨天順延30日(日)

(1) 地名板の設置

①猪落 ②背中当山 ③中当山 ④こがしさん ⑤対面岩 ⑥観音岩  
⑦雨乞岩 ⑧二尊岩 ⑨中岩 ⑩馬頭岩 ⑪天狗岩 ⑫荒沢瀧

(2) 集合 古賀志山南駐車場

(3) 受付 8:00~8:20

出発 8:30 3班に分かれて作業 解散1時

◇12月27日(土) 雨天順延28日(日)

(1) 中岩の立ち枯れ松の伐採及び除去

(2) 集合 古賀志山南駐車場

(3) 受付 8:00~8:20

出発 8:30 解散1時

◇H27, 1月24日(土) 雨天順延25日(日)

(1) 旧道の整備(東道通り)

(2) 集合 古賀志山南駐車場

(3) 受付 8:00~8:20

出発 8:30 解散1時

◇H27, 2月28日(土) 雨天順延3月1日(日)

(1) 旧道の整備(湯殿大権現道)

(2) 集合 古賀志山南駐車場

(3) 受付 8:00~8:20

出発 8:30 解散1時

◇H27, 3月28日(土) 雨天順延29日(日)

(1) 古賀志山頂点のベンチ設営

(2) 集合 古賀志山南駐車場

(3) 受付 8:00~8:20

出発 8:30 解散1時

## 7 新規正会員募集! チラシを掲示

新規会員募集の受付は、8月20日以降。チラシ(申込書、振替口座用紙添付)を宇都宮森林公園事務所に置く。土日は同公園の駐車場農産物販売所にも置く。新規入会希望者は、申込書にて申し込む。

## 8 古賀志山の奇岩シリーズ なかあてやま ①中当山の雨乞石

明和7年（1770）の6月、梅雨に入っても十日余りも雨が降らず古賀志村民は、旱魃の被害に悩まされていた。村民たちは天に願いを託した。雨乞をしたという記述が『家傳記三』という古文書に残されている。

「同年六月中 十日之余 下古賀志 中当山瀧之上原ノ岩へ登 雨乞也 大雨降ル 近辺ハ不及申ニ 何国迄も雨乞無之所はナシ」とあるのがそれである。



「中当山 瀧之上原ノ岩」とは、三角錐の形をした中当山のピークの背後斜面にあるラップ状の巨岩を指したものである。村民が雨乞を行ったのがこの巨岩（左写真）である。

この巨岩に穴があり、その中から浸み出す水の流れが男瀧の源頭部になっている。往古の人々が、この巨岩の有する神秘性に畏怖の念を抱いたのも無理もない。中当山とは男滝と女滝の間にある三角錐の形をした岩壁を云う。

## 9 古賀志山ア・ラ・カルト ①御嶽山

古賀志山主稜線の中央部のピークに「御岳山」の字を充てるのは適切ではない。正しくは「御嶽山」である。ガイドブック等に「御岳山」の記載があるのは、その歴史を知らないからである。ここには、幕末期の弘化3年（1846）、古賀志村民が木曾御嶽山を勧請したれっきとした歴史がある。直下の岩窟にアルマヤ堂（昭和20年代解体）を祀ったのも、木曾御嶽山のピーク、アルマヤ天に由来する。今日でも、古賀志町では、御嶽山の氏子が江戸期からの祭祀が脈々と続けられている。古賀志町に旧来から残る「御嶽山」、「アルマヤ堂」などの名称は、これからも残しておきたいものである。

因みに江戸時代、このピークは「中ノ鳥屋山」と称して、ツグミの鳥屋場であった。この「中ノ鳥屋山」に木曾御嶽山を勧請したことになる。